

アポカインインジェクターを使用されている方へ

アポカイン[®]インジェクター 使い方ガイド

監修：順天堂大学 ニューロン-グリア クロストークセンター センター長 服部 信孝先生



大原薬品工業株式会社

目次

お使いになる前に	3
操作の流れ	5
STEP 1. カートリッジの取り付け	7
STEP 2. 注射針と先端キャップの取り付け	9
STEP 3. 空気抜き	11
STEP 4. 注射	14
STEP 5. 注射が終わったら	16
STEP 6. 2回目以降の注射準備	18
STEP 7. カートリッジの取りはずし	21
カートリッジ使用開始後14日が過ぎた場合	24
強制的にカートリッジを取りはずす場合(強制交換)	25
アポカインインジェクターの表示内容一覧	26
アポカインインジェクターについてのQ&A	28
安全上のご注意	31

投与量について

薬の投与量は医療機関で医師が設定しますので、投与量を設定する必要はありません。

お願い

投与量の変更にはアポカインインジェクターが必要となりますので、**診察日には、充電したアポカインインジェクターをお持ちください。**

はじめに

アポカインインジェクターは、パーキンソン病の治療薬であるアポカイン皮下注30mg(カートリッジ)とA型専用注射針を取り付けて使用する、皮下投与専用の電動式医薬品注入器です。

ご使用に際しては、医師等の指示に従い、必ず、この「使い方ガイド」をよく読み、正しく安全にお使いください。

アポカインインジェクターの使い方は動画でもご覧いただくことが可能です。

下記URL・2次元コードよりご視聴ください。

URL

<https://www.ohara-ch.co.jp/general/apokyn/>



お使いになる前に

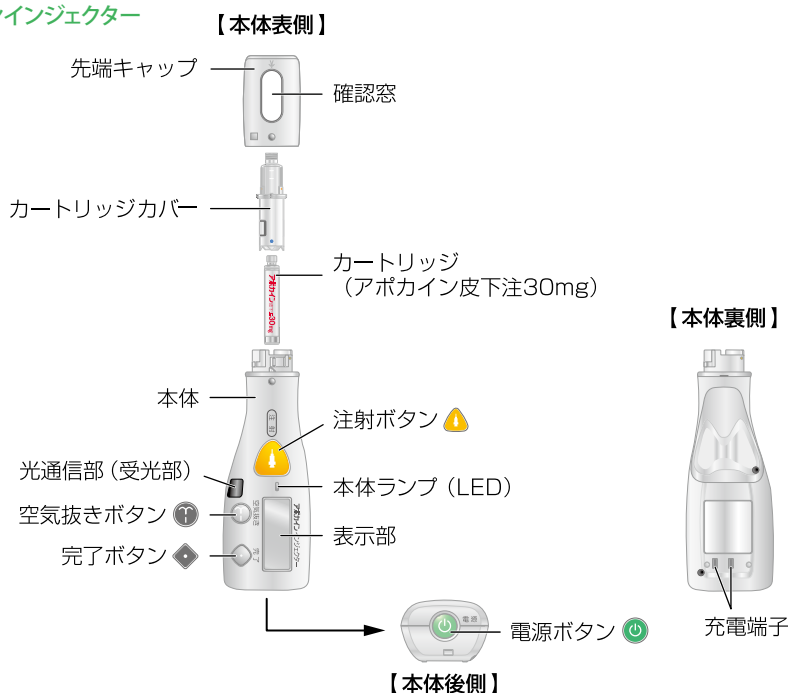
アポカインインジェクターの耐用期間

アポカインインジェクターの耐用期間は、使用開始から1年6ヶ月です。

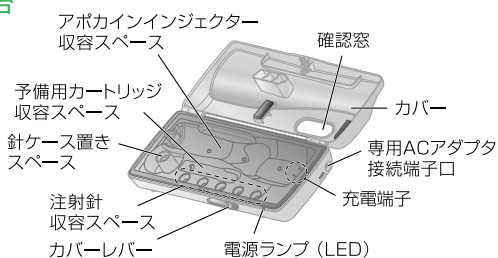
耐用期間が過ぎた場合や、使用を中止する場合は、専用充電台や専用ACアダプタ等を含めアポカインインジェクターを医療機関に返却する等、医師等の指示に従ってください。

アポカインインジェクターのセット内容、各部の名称

■アポカインインジェクター

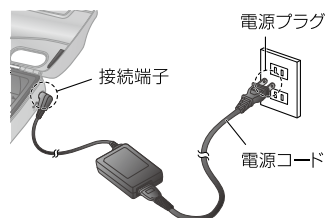


■専用充電台



- ・専用充電台のカバーを開くときは、カバーレバーを右の方向にスライドさせます。
- ・専用充電台のカバーを閉じるときは、「カチッ」と音がするまでカバーの中央部分を押し閉じます。

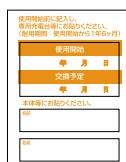
■専用ACアダプタ



■予備用カートリッジカバー



■使用開始シール



■取扱説明書



※使用開始前に記入し専用充電台等に貼るものです。医療機関ですでに記入されて貼付されていることがあります。

注射する前に用意するもの

■カートリッジ(アポカイン皮下注30mg)

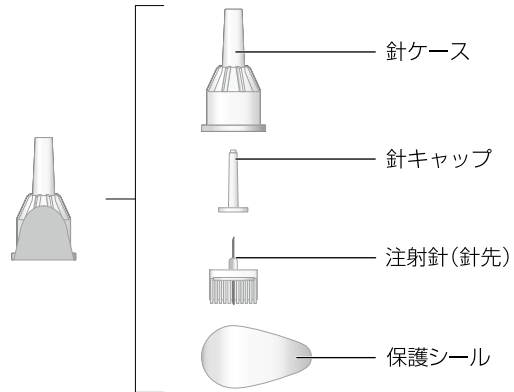


■消毒用アルコール綿



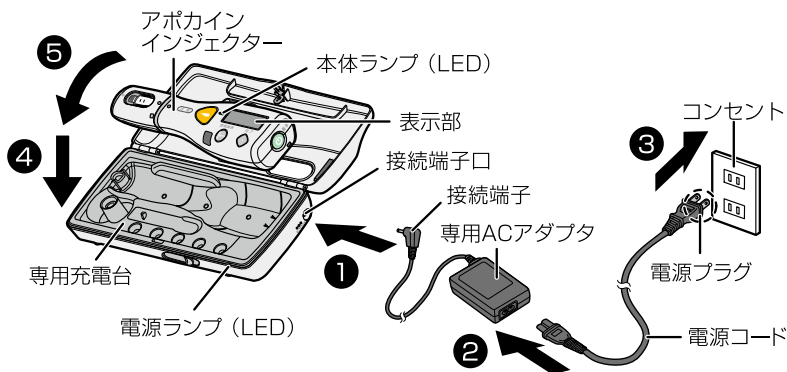
■A型専用注射針

- ※ 医師等の指示によるA型専用注射針を使用してください。
- ※ 本文中では注射針と記載します。



アポカインインジェクターの充電方法

- 1 専用充電台の接続端子口と専用ACアダプタの接続端子を接続します。
- 2 電源コードを専用ACアダプタに接続します。
- 3 電源プラグをコンセントに接続します。その際に専用充電台の電源ランプ(LED)が点灯(黄緑色)していることを確認します。
- 4 アポカインインジェクターは電源を切り、本体の表示部を上にしてアポカインインジェクター収容スペースにセットします。その際に本体ランプ(LED)が点灯(黄緑色)することを必ず確認します。充電が完了すると本体ランプ(LED)のみ消灯します。既に十分充電している場合は、すぐに消灯します。
- 5 充電中はカバーを閉じます。



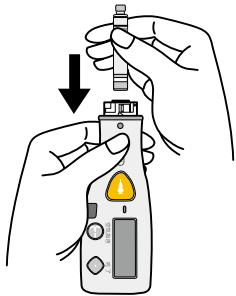
操作の流れ

- アポカインの注射は、細かい操作があるので座って行うことをお勧めします。
- うまく操作できないときは、そのSTEPをやり直すか、ひとつ前のSTEPからやり直してください。
- アポカインインジェクターの操作中に、表示部にエラーメッセージやお知らせ等が表示された
- 何度やり直しても問題が解消されない場合には、アポカイン®インジェクター サポートセンター

1回目の注射 (カートリッジを取り付けてから注射をするとき)

STEP 1

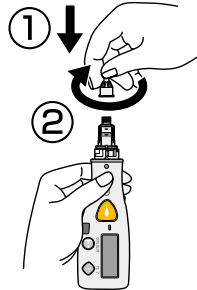
カートリッジの取り付け



p.7

STEP 2

注射針と先端キャップの
取り付け



p.9

STEP 3

空気抜き

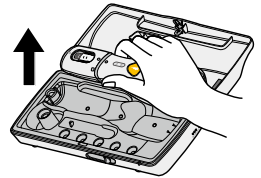
空気抜き
ボタン



2回目以降の注射 (カートリッジの取り付けが完了)

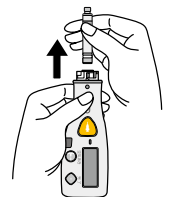
STEP 6

2回目以降の注射準備



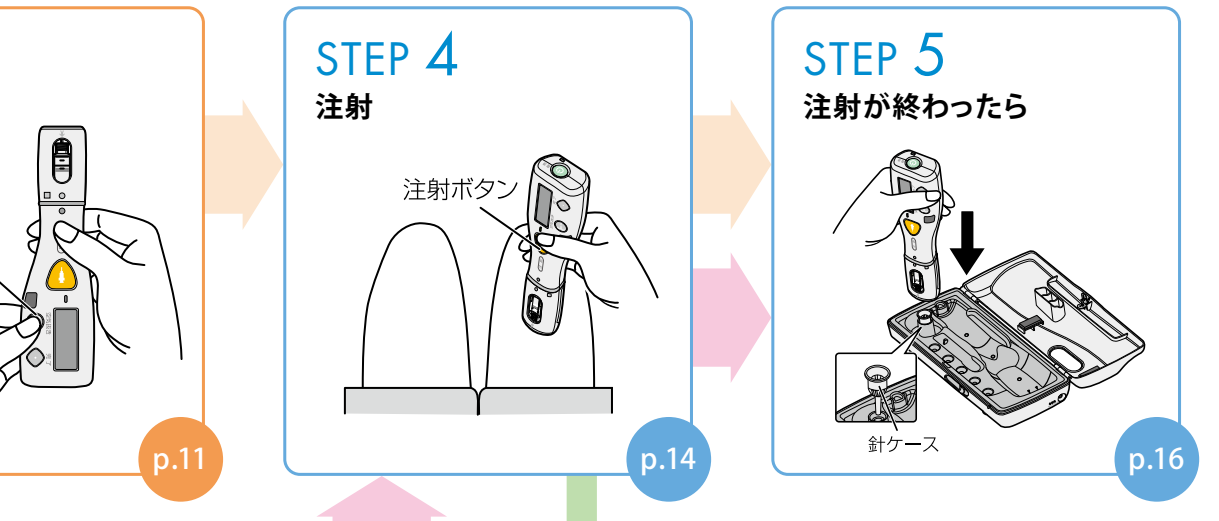
STEP 7

カートリッジの取りはずし



カートリッジ使用開始後14日が過ぎた場合 **p.24** 強制的にカートリッジを取りはずす場合 (強制交換)

場合は、表示内容一覧 (p.26~27) を参照してください。
 にご相談ください。



しているとき)



p.18

p.21

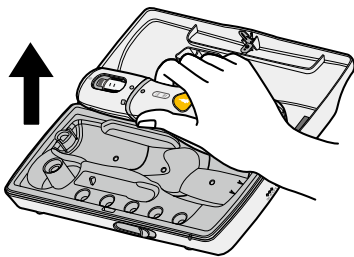
薬液が
無くなったとき

p.25

カートリッジを
取りはずしたいとき

STEP 1 カートリッジの取り付け


1




電源ボタン 

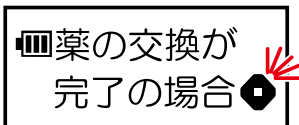



本体の中央部分を持ち、専用充電台より取りはずします。


本体の電源ボタン  を押して、電源を入れます。

2

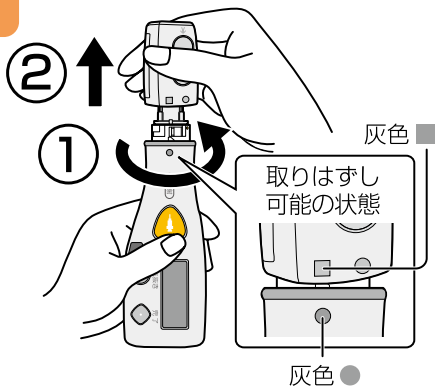
 : 点滅





表示部に「薬の交換が完了の場合  」と表示されます。

- 電池残量を示す表示が少量を示しているとき () は、使用後に必ず充電してください。

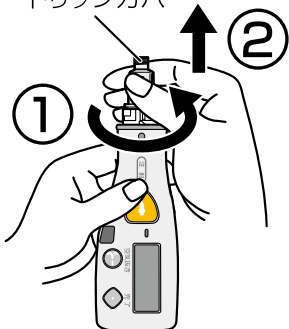
3



先端キャップを本体の  印と先端キャップの  印が合うまで矢印①の方向に回した後、先端キャップを矢印②の方向に取りはずします。

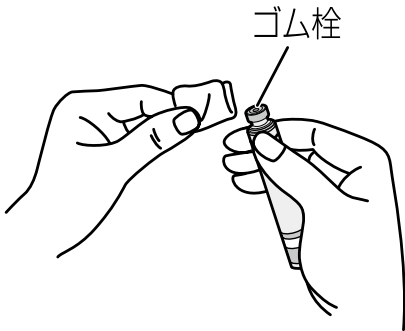
4

カートリッジカバー



カートリッジカバーを止まるまで矢印①の方向に回した後、矢印②の方向に取りはずします。

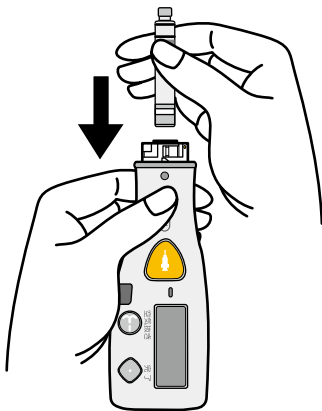
5



準備したカートリッジが、「アポカイン皮下注30mg」であることを確認します。

カートリッジの銀色のキャップ部分、ゴム栓の部分を消毒用アルコール綿で拭きます。

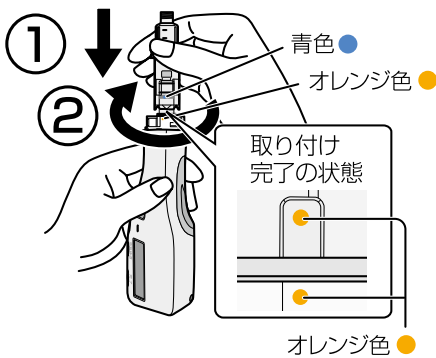
6



本体を立てた状態にして、カートリッジを本体に取り付けます。

- 本体を傾けると、カートリッジが落下するおそれがあります。
- 取り付けカートリッジは、「薬を取り外して下さい」の表示が出るまで、取りはずさないでください。

7



本体の●印と、カートリッジカバーの●印を合わせた状態で矢印①の方向に奥まで差し込んだ後、カートリッジカバーを本体の●印と、カートリッジカバーの●印が合うまで矢印②の方向に回して、取り付けます。

- カートリッジカバーを無理に差し込むと、カートリッジカバーや本体が破損し、注射できなくなるおそれがあります。

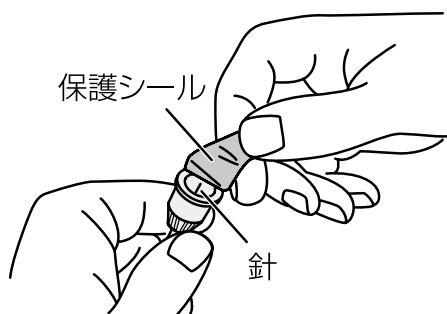
STEP 2 注射針と先端キャップの取り付け

1



カートリッジカバー内のカートリッジ先端部のゴム栓を、消毒用アルコール綿で拭きます。

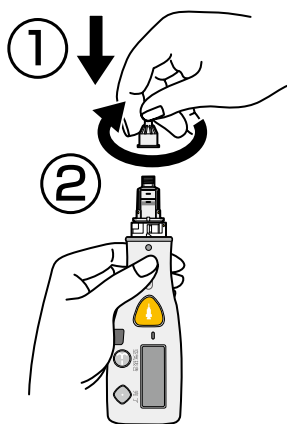
2



注射針の保護シールをはずします。
このとき、針に触れないように十分気を付けます。

- 針刺し事故に十分気を付けてください。
- 注射針の保護シールが破損している場合は使用しないでください。
- 注射は毎回新しい注射針を使用し、再使用は絶対にしないでください。

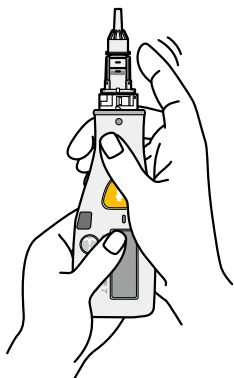
3



本体を立てた状態にして、注射針をカートリッジカバー先端のゴム栓に矢印①の方向にまっすぐに押し入れた後、少し押しながら止まるまで矢印②の方向に回して、しっかりと取り付けます。

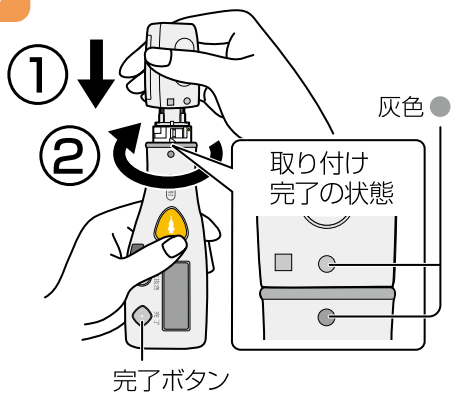
- 針先以外から液漏れがあるときはカートリッジの強制交換を行ってください。

4



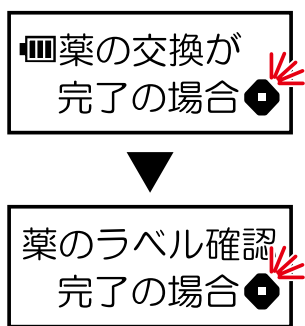
注射針側を上方向にして、カートリッジカバーを軽くたたき、カートリッジ内の空気を注射針方向に集めます(カートリッジ内に空気が無い場合もあります)。

5



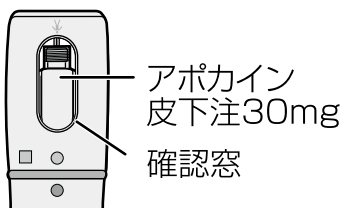
先端キャップの■印と本体の●印が合うように矢印①の方向に奥まで差し込んだ後、先端キャップを本体の●印と先端キャップの●印が合うまで矢印②の方向に回して、取り付けます。

6



完了ボタン◆を押すと、表示部が「薬のラベル確認完了の場合◆」に切り替わります。

7

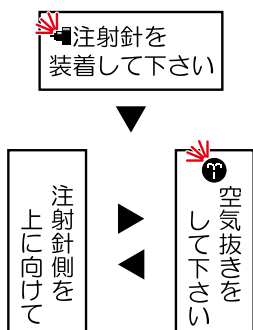


先端キャップの確認窓から、カートリッジ(アポカイン皮下注30mg)を確認します。

STEP 3 空気抜き

● 針刺し事故に十分気を付けてください。

1

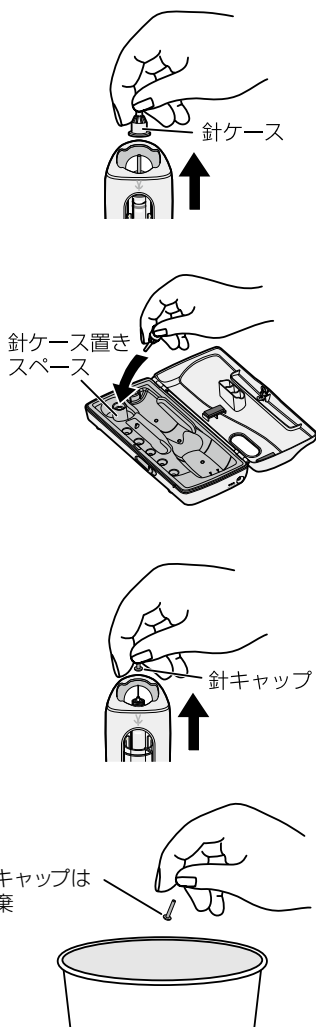


完了ボタン  を押します。

表示部に「注射針を装着して下さい」と表示されますので、注射針が正しく取り付けられていることを確認します。

表示部が切り替わり「注射針側を上に向けて」と「空気抜きをして下さい」が交互に表示されます。

2



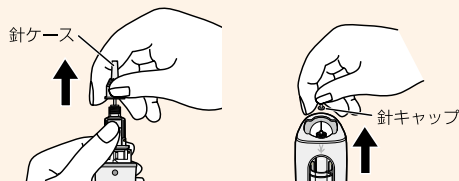
針ケースをまっすぐ引っ張り、取りはずします。取りはずした針ケースは注射後に使いますので、専用充電台の針ケース置きスペースに置きます。

次に針キャップをまっすぐ引っ張り、取りはずし廃棄します。

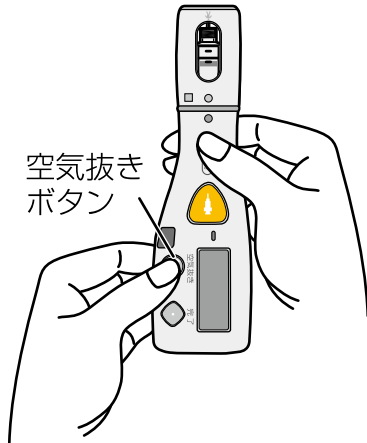
● 曲がった注射針は絶対に使用しないでください。

● 針ケースを取りはずすことが容易でない方は・・

先端キャップを取りはずして、針ケースのみ取りはずしてください。その後は、再度先端キャップを取り付け、針キャップを取りはずしてください。



3



注射針側を上方向にして、空気抜きボタン^①を長く押します。注射針が先端キャップの先端部から飛び出して、空気と薬液が押し出されます。

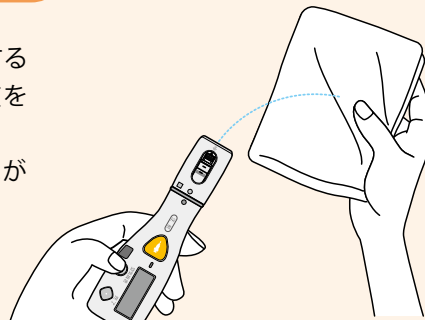
このときに薬液の飛散に注意します。

- 薬液が勢いよく飛び出す場合がありますので、注射針を横方向から見るようにしてください。
- 薬液が目や皮膚に付着した場合は、ただちに水で洗い流してください。違和感等があれば医師に相談してください。
- 薬液が家具や衣類等に付着した場合は、着色するおそれがありますので、ただちに拭き取るか洗ってください。
- 薬液がカートリッジカバーのまわりに付着した場合は、注射が終わって注射針を取りはずした後、清潔な乾いた布等で拭き取ってください。

薬液の飛散に注意しましょう

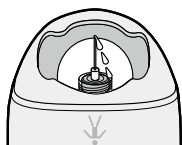
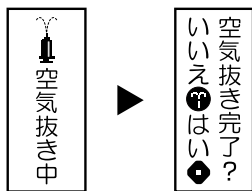
空気抜きを行うと、薬液が勢いよく飛散することがありますので、必ずタオル等で薬液を受け止めるようにしましょう。

薬液がついたタオル等は着色するおそれがありますので、ただちに洗ってください。

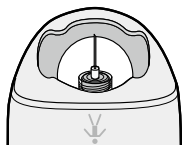


STEP 3 空気抜き

4



薬液が出る
完了



薬液が出ない
不十分

空気抜きをしている間、表示部に「空気抜き中」と表示され、終了すると注射針が先端キャップより引っ込み、表示部が「空気抜き完了? いいえ はい」に切り替わります。針先から薬液が出てきた場合は、「はい」(完了ボタン)を押します。

針先から薬液が出てこない場合は、「いいえ」(空気抜きボタン)を長く押し、再度空気抜きを行います。針先から薬液が出てきた場合は、「はい」(完了ボタン)を押します。

● 何度か空気抜きを行っても薬液が出ないときは・・・

- ・注射針の針つまりや、注射針が正しく取り付けできていない可能性があります。
- ・使用済みのカートリッジを取り付けた可能性があります。

5

薬の準備が
終わりました

注射針を
装着して下さい

注射できます

表示部が「薬の準備が終わりました」から、「注射針を装着して下さい」に切り替わりますので、注射針が正しく取り付けられているのを確認します。

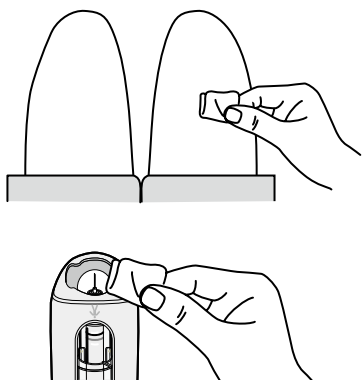
その後、「注射できます」になったことを確認します。

STEP 4 注射

- 針刺し事故に十分気を付けてください。

1

<太ももの場合>



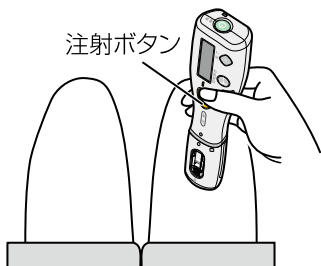
注射部位と先端キャップの先端部を消毒用アルコール綿で拭きます。


先端キャップの先端部を拭くときは、注射針には触れないようにします。

また、注射が終わるまで注射部位には触れないようにします。

2

注射ボタン



表示部が見えるように本体を握ります。注射部位に先端キャップの先端部を垂直に押し当て、注射ボタン  を長く押しします。

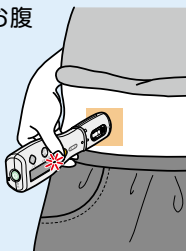
- 先端キャップを強く押し当て過ぎないでください。

注射部位の選び方

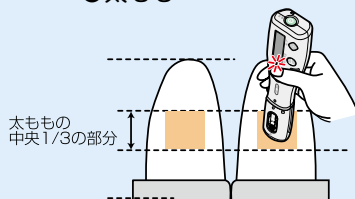
※ 注射部位は医師等の指示に従ってください。

- 絶対に静脈内への注射は行わないでください。
- 注射をする場所としては、お腹、太もも、二の腕の比較的皮下脂肪のあるところが適切です。
- 同じ部位であっても、毎回場所を変えて注射するようにしてください。

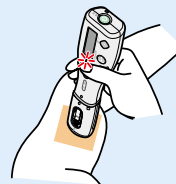
● お腹



● 太もも



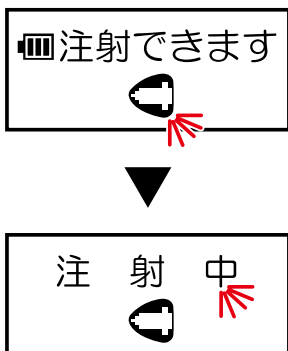
● 二の腕



手順 3 に続く

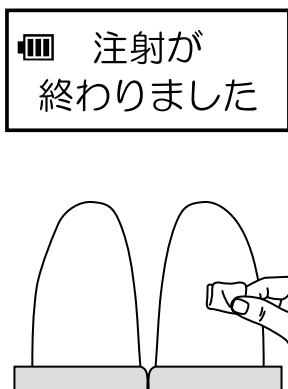
STEP 4 注射

3



表示部が「注射できます」から「注射中」に切り替わるとともに、注射針が自動で注射部位に刺さり、本体ランプ(LED)が点滅(黄緑色)し薬液が自動で注入されます。

4



注射が終了したら本体ランプ(LED)が消え、注射部位から自動的に注射針が抜かれます。表示部に「注射が終わりました」と表示されますので、本体を注射部位から離します。電源は自動的に切れます。注射部位は消毒用アルコール綿で軽く押さえます。

- 「注射が終わりました」と表示されるまで、本体を動かさないでください。

注射終了時にこんな表示が出たときは

※注射終了後に以下のメッセージが表示されることがあります。

■もうすぐ薬が無くなります

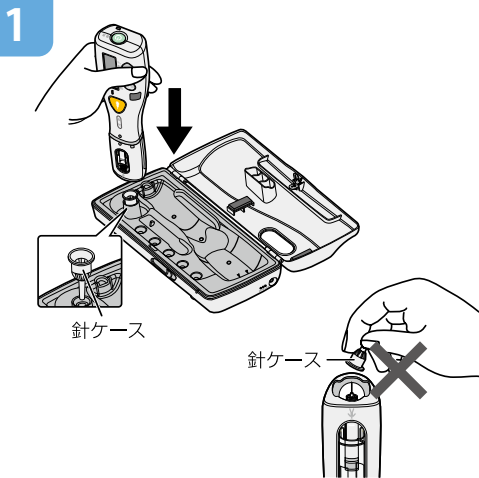
残りの注射可能回数が3回以下です。注射後に新しいカートリッジを用意してください。

■お待ち下さい

カートリッジの薬液が無くなった場合に 표시됩니다。“STEP 7 カートリッジの取りはずし”(p.21)をご参照のうえ、カートリッジを取りはずしてください。

STEP 5 注射が終わったら

- 針刺し事故に十分気を付けてください。



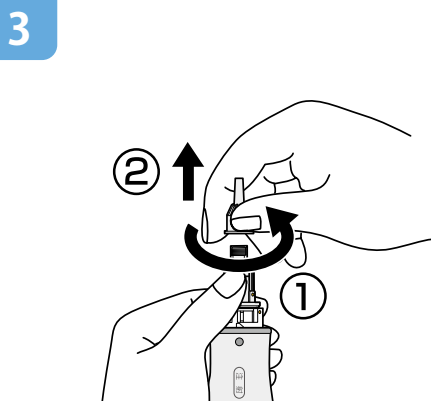
専用充電台の針ケース置きスペースに置いた針ケースに、先端キャップをしっかりと差し込みます。

本体を持ち上げ、注射針に針ケースが取り付けられていることを確認します。

- 手で注射針に、直接針ケースを取り付けしないでください。



先端キャップを本体の●印と先端キャップの■印が合うまで矢印①の方向に回した後、先端キャップを矢印②の方向に取りはずします。



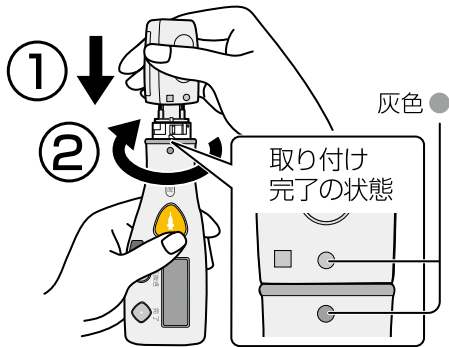
本体とカートリッジカバーがはずれないように、片方の手で両方を押さえます。針ケースが取り付けられた状態の使用済みの注射針を矢印①の方向に十分に回した後、矢印②の方向に取りはずします。

使用済みの注射針は、付着した血液により感染症の原因となるおそれがありますので医師等の指示に従って安全に廃棄してください。

- カートリッジカバーのまわりに薬液が付着した場合は、注射針を取りはずした後、清潔な乾いた布等で拭き取ってください。

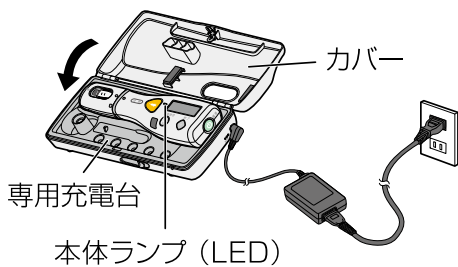
STEP 5 注射が終わったら

4



先端キャップの■印と、本体の●印が合うように矢印①の方向に奥まで差し込んだ後、先端キャップを本体の●印と先端キャップの●印が合うまで、矢印②の方向に回して、取り付けます。

5



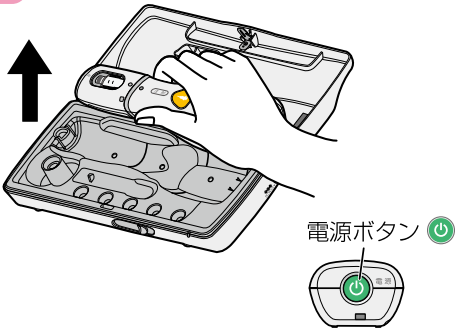
本体の電源が切れていることを確認し、本体を専用充電台にセットし、専用充電台のカバーを閉じます。

必ず本体ランプ(LED)が点灯(黄緑色)していることを確認します(充電が完了すると消灯します。既に十分充電している場合は、すぐに消灯します)。

STEP 6 2回目以降の注射準備

● 針刺し事故に十分気を付けてください。

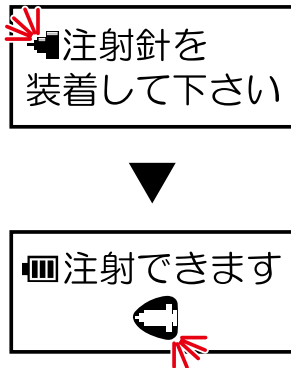
1



本体の中央部分を持ち、専用充電台より取りはずします。

本体の電源ボタン(🔌)を押して、電源を入れます。

2



表示部に「注射針を装着して下さい」と表示された後「注射できます」に切り替わります。

● 以下のようなメッセージが表示されたときは… p.26をご参照ください。

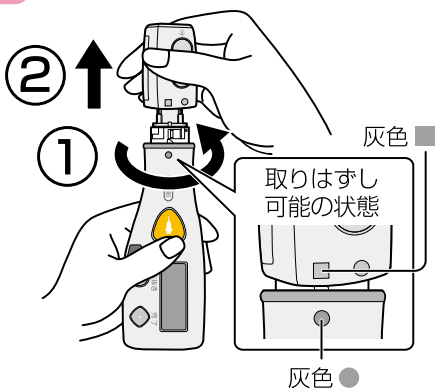
🔋 もうすぐ薬が無くなります

⚠ 薬の期限が過ぎました

🔋 もうすぐ薬の期限が切れます

⚠ 前回注射2時間以内

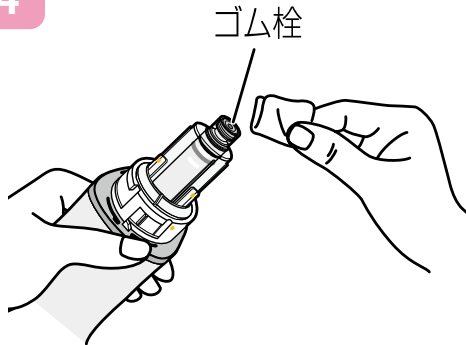
3



先端キャップを本体の●印と先端キャップの■印が合うまで矢印①の方向に回した後、先端キャップを矢印②の方向に取りはずします。

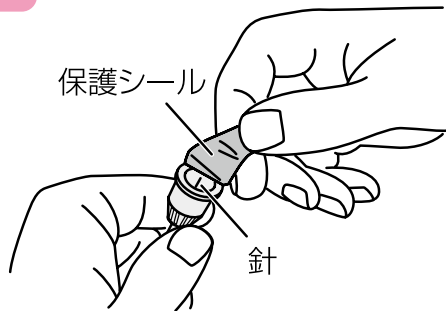
STEP 6 2回目以降の注射準備

4



カートリッジカバー内のカートリッジ先端部のゴム栓を、消毒用アルコール綿で拭きます。

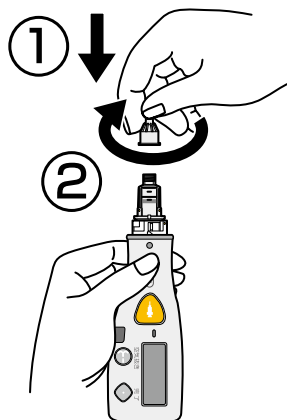
5



注射針の保護シールをはずします。
このとき、針に触れないように十分気を付けます。

- 注射針の保護シールが破損している場合は使用しないでください。
- 毎回新しい注射針を使用し、再使用は絶対しないでください。

6

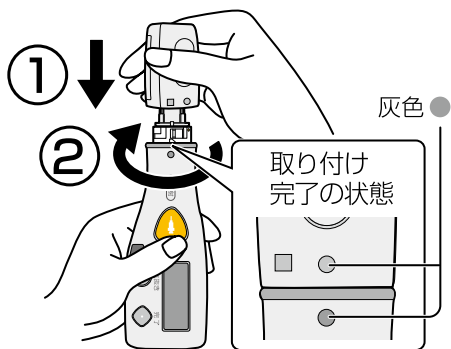


本体を立てた状態にして、注射針をカートリッジカバー先端のゴム栓に矢印①の方向にまっすぐに押し入れた後、少し押しながら止まるまで矢印②の方向に回して、しっかりと取り付けます。

- 針先以外から液漏れがあるときはカートリッジの強制交換を行ってください。

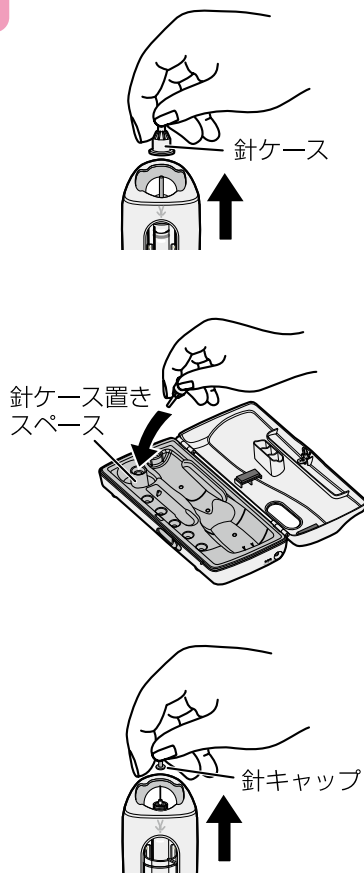
- **カートリッジ内に空気が残っている場合は**…
空気を注射針方向に集めた後先端キャップを取り付け、針ケースと針キャップを取りはずし、空気抜きボタン①を押します。
〔“STEP 3 空気抜き” (p.11) をご参照ください。〕

7



先端キャップの■印と本体の●印が合うように矢印①の方向に奥まで差し込んだ後、先端キャップを本体の●印と先端キャップの●印が合うまで矢印②の方向に回して、取り付けます。

8



針ケースをまっすぐ引っ張り、取りはずします。取りはずした針ケースは注射後に使いますので、専用充電台の針ケース置きスペースに置きます。

次に針キャップをまっすぐ引っ張り、取りはずし廃棄します。

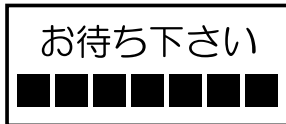
針キャップを取りはずしたら、“STEP 4 注射” (p.14)に戻り、注射を行います。

- 曲がった注射針は絶対に使用しないでください。

STEP 7 カートリッジの取りはずし

- 針刺し事故に十分気を付けてください。

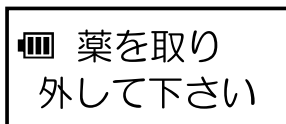
1



カートリッジ1本分の最後の注射が終わったとき（薬液の残量が1回分の注射量に満たない場合）、表示部に「お待ち下さい」と表示されます。

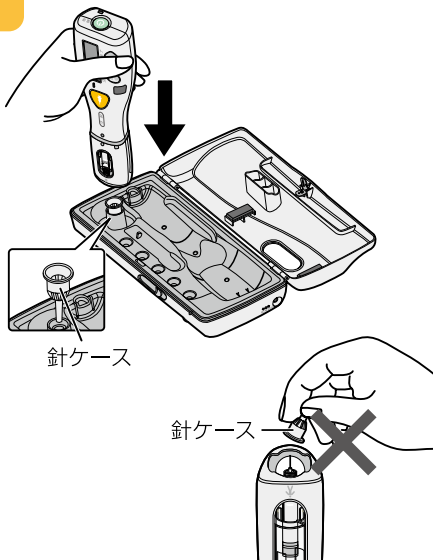
- 動作中は、先端キャップとカートリッジカバーを取りはずさないでください。

2



カートリッジが取りはずし可能な状態になると、表示部が「薬を取り外して下さい」に切り替わります。

3

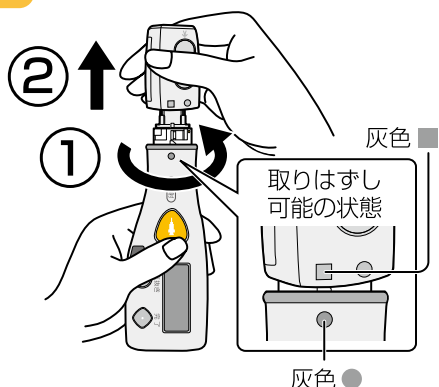


専用充電台の針ケース置きスペースに置いた針ケースに、先端キャップをしっかりと差し込みます。

本体を持ち上げ、注射針に針ケースが取り付けられていることを確認します。

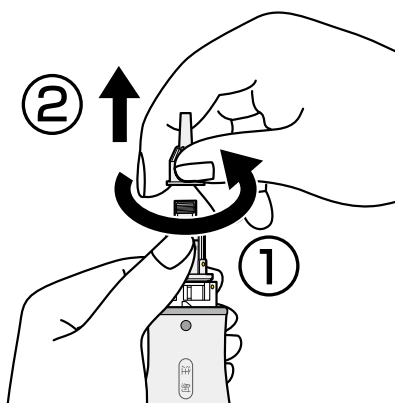
- 手で注射針に、直接針ケースを取り付けしないでください。

4



先端キャップを本体の●印と先端キャップの■印が合うまで矢印①の方向に回した後、先端キャップを矢印②の方向に取りはずします。

5

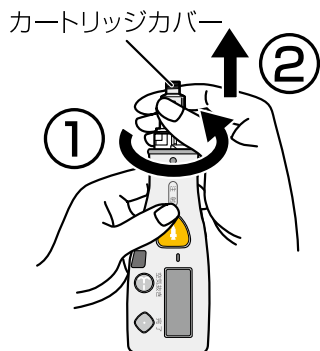


本体とカートリッジカバーがはずれないように、片方の手で両方を押さえます。針ケースが取り付けられた状態の使用済みの注射針を矢印①の方向に十分に回した後、矢印②の方向に取りはずします。

使用済みの注射針は、付着した血液により感染症の原因となるおそれがありますので、医師等の指示に従って安全に廃棄してください。

- カートリッジカバーのまわりに薬液が付着した場合は、注射針を取りはずした後、清潔な乾いた布等で拭き取ってください。

6

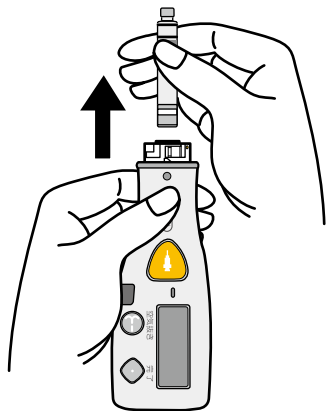


カートリッジカバーを止まるまで矢印①の方向に回した後、矢印②の方向に取りはずします。

本体の電源は自動的に切れます。

STEP 7 カートリッジの取りはずし

7

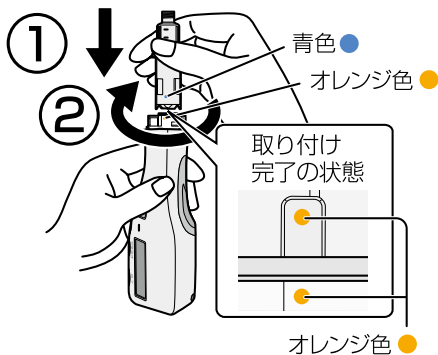


本体のカートリッジ装着側を上にしたまま、使用済みのカートリッジを矢印の方向に取りはずします。

使用済みのカートリッジは、医師等の指示に従って安全に廃棄します。

- 本体を傾けると、カートリッジが落下するおそれがあります。

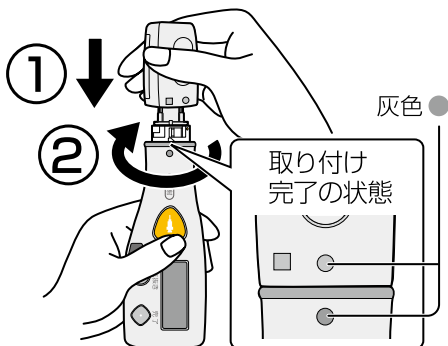
8



本体の●印と、カートリッジカバーの●印を合わせた状態で矢印①の方向に奥まで差し込んだ後、カートリッジカバーを本体の●印と、カートリッジカバーの●印が合うまで矢印②の方向に回して、取り付けます。

- カートリッジカバーを無理に差し込むと、カートリッジカバーや本体が破損し、注射できなくなるおそれがあります。

9



先端キャップの■印と本体の●印が合うように矢印①の方向に奥まで差し込んだ後、先端キャップを本体の●印と先端キャップの●印が合うまで矢印②の方向に回して、取り付けます。

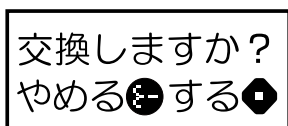
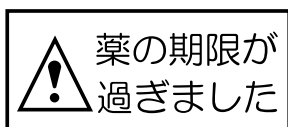
先端キャップ取り付け後は、専用充電台にセットし充電します。

次回注射する場合は、“STEP 1 カートリッジの取り付け” (p.7) から操作を行います。

〈カートリッジ使用開始後14日が過ぎた場合〉

カートリッジは、最初の空気抜きをした日から14日以内で使用してください。
14日を過ぎると、電源を入れたときに表示部に「薬の期限が過ぎました」と表示されます。
以下の手順でカートリッジを取りはずしてください。

1



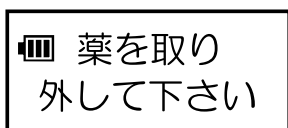
表示部に「薬の期限が過ぎました」と表示された後、「交換しますか? やめる (Stop) する (Do)」に切り替わります。

2



先端キャップとカートリッジカバーを取り付けた状態で、「する (Do) (完了ボタン (Done button))」を押すと、表示部が「お待ち下さい」に切り替わります。

3



カートリッジが取りはずし可能な状態になると、表示部が「薬を取り外して下さい」に切り替わります。

先端キャップ、カートリッジカバー、カートリッジを取りはずします。

本体の電源は自動的に切れます。



引き続き、カートリッジを取り付ける場合は、電源を入れた後“STEP 1 カートリッジの取り付け”(p.7)から操作を行います。



〈強制的にカートリッジを取りはずす場合(強制交換)〉

カートリッジに異常がみられる等の理由で、薬液の量がまだ十分残っているにもかかわらず、カートリッジを取りはずしたいときに行います。

1



薬の取外し?
やめる  する 

本体の電源が切れている(表示が消えている)状態で、完了ボタン  を押しながら、電源ボタン  を3秒間押し続けます。

表示部に「薬の取外し?やめる  する  」と表示されます。

2

お待ち下さい

先端キャップとカートリッジカバーを取り付けた状態で、「する  」(完了ボタン )を押すと、表示部が「お待ち下さい」に切り替わります。

3

薬を取り
外して下さい

カートリッジが取りはずし可能な状態になると、表示部が「薬を取り外して下さい」に切り替わります。

先端キャップ、カートリッジカバー、カートリッジを取りはずします。

本体の電源は自動的に切れます。


















引き続き、カートリッジを取り付ける場合は、電源を入れた後“STEP 1 カートリッジの取り付け”(p.7)から操作を行います。

アポカインインジェクターの表示内容一覧

アポカインインジェクターは、お知らせ内容やエラーが発生した場合に、本体の表示部にその内容を表示します。表示部に以下の内容が表示された場合は、「内容と対応」を確認し操作してください。

表示	内容と対応
 もうすぐ薬が 無くなります	残りの注射可能回数が3回以下です。 ➡ 注射できますが、注射後に新しいカートリッジを用意してください。
 もうすぐ薬の 期限が切れます	カートリッジの使用期限が残り2日以内です。 ➡ 注射できますが、注射後に新しいカートリッジを用意してください。 カートリッジの使用期限は、最初の空気抜きをした日から14日間です。
 薬の期限が 過ぎました	カートリッジの使用期限が切れました。 ➡ カートリッジの残量にかかわらず、新しいカートリッジと交換してください。交換するときは、「 カートリッジ使用開始後14日が過ぎた場合 」(p.24)をご参照のうえ、新しいカートリッジに交換してください。カートリッジの使用期限は、最初の空気抜きをした日から14日間です。
 薬の装着を 確認して下さい	カートリッジカバーが正しく取り付けられていません。 ➡ 再度取り付け直してください。
 薬を認識 できません	カートリッジを正しく認識できません。 ➡ カートリッジが「 アポカイン皮下注30mg 」であるか確認してください。ラベルに汚れ等の異常がある場合は、「 強制的にカートリッジを取りはずす場合(強制交換) 」(p.25)をご参照のうえ、新しいカートリッジに交換してください。
 直射光を避 けて下さい	直射光によりカートリッジが認識できません。 ➡ 日光や強い光が、本体に直接当たらない場所で操作してください。
 キャップを 確認して下さい	先端キャップが正しく取り付けられていません。 ➡ 再度取り付け直してください。
 前回注射 2時間以内	前回の注射からの間隔が2時間以内です。 ➡ 2時間以内に再度投与を行うと、過量投与になり副作用が強くなる場合があります。表示部が「注射しますか? はい  いいえ  」に切り替わった後、「 いいえ 」(電源ボタン )を押してください。注射ボタン を誤って押した等で、2時間以内に注射を行っていない場合は「はい 」(注射ボタン )を押して、引き続き操作を行ってください。

アポカインインジェクターの表示内容一覧

表示	内容と対応
 充電不足	<p>充電不足です。</p> <p>▶ただちに専用充電台にセットして充電してください。充電不足のときは、電源ボタンのみ使用でき、注射操作はできません。</p>
本体期限が近づいています	<p>アポカインインジェクターの耐用期間が残り3ヶ月以下です。この表示は電源を入れるたびに表示されます。</p> <p>▶今回は注射できますが、耐用期間内に交換できるように医師に連絡し、期間内に新しいアポカインインジェクターに交換してください。</p>
 本体期限が間近です	<p>アポカインインジェクターの耐用期間が残り1ヶ月以下です。この表示は電源を入れるたびに表示されます。</p> <p>▶今回は注射できますが、耐用期間内に交換できるように医師に連絡し、期間内に新しいアポカインインジェクターに交換してください。</p>
 本体期限が過ぎました	<p>アポカインインジェクターの耐用期間が終了しています。電源が入っても使用することができません。</p> <p>▶ただちに医師に連絡し、新しいアポカインインジェクターに交換してください。</p>
 本体異常	<p>注射動作が正常に行えない状態です。使用することができません。</p> <p>▶「アポカインインジェクターサポートセンター」(電話:0120-513-122)までご連絡ください。</p>
 注射針確認  もう一度注射? やめる  する  する 再度空気抜き? やめる  する  する	<p>注射針の針つまりや、注射針が正しく取り付けられていない等の異常があります。</p> <p>▶新しい注射針に交換して、「する」を押してください。</p>
 刺針異常	<p>先端キャップの先端部から注射針が正常に出ませんでした。</p> <p>▶電源ボタンを押して電源を切ると解除されます。薬液は出ていませんので、針ケースや針キャップが取り付けられたままになっていないか等を確認し、再度空気抜きや注射の操作をしてください。</p>
 抜針異常	<p>先端キャップの先端部から出た注射針が元の位置に戻りませんでした。</p> <p>▶本体を注射部位からゆっくり離してください(このとき、先端キャップの先端部から針先が出ていますので、針刺し事故に十分気を付けてください)。本体の電源ボタンを押して電源を切った後、もう一度電源ボタンを押して注射針が正常な位置に戻ったことを確認します。その後電源を切り、注射針を取りはずしてください。</p> <p>▶薬液が投与されている可能性がありますので、2時間以内に再度投与する場合は医師等に相談してください。</p>

アポカインインジェクターについてのQ&A

アポカインインジェクターの操作中、困ったときにご参照ください。

電源関連

Q1 本体の電源ボタンを押したが電源が入らない。

A 充電が十分でない可能性があります。“アポカインインジェクターの充電方法” (p.4) をご参照のうえ、本体を専用充電台にきちんとセットしてください。このときに、本体ランプ(LED) が点灯(黄緑色)していることを必ず確認してください。

Q2 専用充電台をコンセントに接続したが、専用充電台の電源ランプ(LED) がつかない。

A “アポカインインジェクターの充電方法” (p.4) をご参照のうえ、接続方法を確認し、専用充電台の電源ランプ(LED) が点灯(黄緑色)していることを確認してください。

Q3 専用充電台にセットしても充電できない。

A 本体と専用充電台の充電端子が汚れている可能性があります。“お手入れ方法” (p.34) をご参照のうえ、それぞれの充電端子を拭き、再度充電してください。

Q4 2時間以上充電しても満充電にならない。

A 高温や低温では充電できない場合があります。10℃～15℃では充電時間が長くなる場合があります。充電の推奨温度は15℃～40℃です。

アポカインインジェクターについてのQ&A

アポカインインジェクターの操作中、困ったときにご参照ください。

空気抜き関連

Q1 空気抜きを行ったがまだ空気が残っている。

A “STEP 2 注射針と先端キャップの取り付け” 手順4 (p.10) をご参照のうえ、空気を注射針方向に集めた後空気抜きを行い、薬液が注射針の先から出ているかどうかを確認してください。針先から薬液が出てきたら、注射を開始しても問題はありません。

Q2 空気抜きボタンを長く押したが、注射針から薬液が出てこない。

A 注射針の針つまり等の可能性があります。繰り返し空気抜きを行っても針先から薬液が出てこない場合は、注射針を交換してください。カートリッジ内にある空気が多く、1回の空気抜きで、空気が抜けきれていない可能性があります。針先から薬液が出てくるまで、再度空気抜きを行ってください。

Q3 薬液が服や家具等に付着した。

A ただちに拭き取るか洗ってください。特に空気抜きを行う場合は、薬液が勢いよく飛び出す場合がありますので十分に気を付けてください。

Q4 薬液が目の中に入った。

A ただちに水で洗い流してください。洗い流した後、違和感等があれば医師に相談してください。

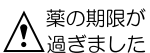
その他





Q1 カートリッジが本体に取り付けられない。

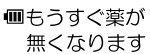
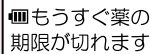
A カートリッジを取りはずし、カートリッジカバーと先端キャップを取り付けて電源を入れて表示を確認してください。

-  お待ち下さい と表示される場合

「薬の交換が完了の場合」に切り替わると新しいカートリッジを取り付けることができます。

-  薬の期限が過ぎました と表示される場合

「交換しますか? やめる  する 」に切り替わったら「する 」(完了ボタン )を押すと「お待ち下さい」と表示されます。「薬を取り外して下さい」に切り替わると新しいカートリッジを取り付けることができます。

-  もうすぐ薬が無くなります  もうすぐ薬の期限が切れます と表示される場合

まだ注射できる状態です。新しいカートリッジに交換したい場合は“強制的にカートリッジを取りはずす場合(強制交換)”(p.25)をご参照のうえ、強制交換の操作をした後、新しいカートリッジを取り付けてください。

Q2 「薬の装着を確認して下さい」と表示されるが、カートリッジカバーは取り付けられている。

A カートリッジカバーが正しく取り付けられていない可能性があります。“STEP1 カートリッジの取り付け”手順7(p.8)をご参照のうえ、カートリッジカバーが、『取り付け完了の状態』まで確実に取り付けられていることを確認してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、ご使用になる方や他の人々への危害、財産の損害を防止するためのものです。必ずお守りください。

⚠ 危険



禁止

- 内蔵の充電電池は、本製品専用の充電式電池です。解体し本製品以外に使用しない。
- 火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない。
発熱・発火・破裂の原因となります。
- 専用充電台は本製品専用の充電器です。本製品以外の充電には使用しない。
電池の液漏れ・発熱・破裂の原因となります。
- 必ず、付属の専用ACアダプタ及び電源コードを使用する。
火災・感電の原因となります。

⚠ 警告



禁止

- 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど)
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。
- 内蔵の充電電池から電解液が漏れている場合には電解液に触れない。
電解液が目に入ったとき失明のおそれがあります。



ぬれた手禁止

- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。
感電の原因となります。



水ぬれ禁止

- ぬらさない。
発火・感電の原因となります。



分解禁止

- 絶対に分解や修理・改造をしない。
内部にさわると感電の原因となります。



接触禁止

- 雷がなったら、コンセントに接続している専用ACアダプタ、専用充電台、本製品には触れない。
感電の原因となります。



必ず守る

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない。
たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
- 電源プラグのほこり等は定期的にとる。
電源プラグにほこり等がたまると、湿度等で絶縁不良となり、火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因となります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
- 専用充電台の中に、硬貨や指輪などの金属物を入れない。
感電・ショート・火災の原因となります。



電源プラグを抜く

- 煙が出たり、変なおいや音がしたら、電源プラグをコンセントから抜く。
- 内部に水や異物が入ったときや外装ケースが破損したときは、使用をやめ電源プラグを抜く。
そのまま使用すると、ショート・発火の原因となります。

⚠ 注意



禁止

- 本製品や専用充電台を不安定な場所に置かない。
落下などにより、けがの原因となります。



必ず守る

- 電源コードを抜くときは必ず電源プラグを持って抜く。
電源コードが破損すると、感電の原因となります。



電源プラグを抜く

- お手入れの際は、本製品の電源を切り、安全のため電源プラグを抜く。
感電の原因となります。

⚠ 禁忌・禁止

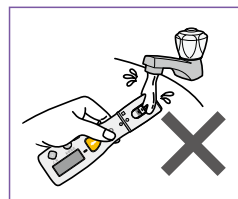
- (1) アポカインインジェクターは、アポカイン皮下注30mgの皮下投与以外の目的には使用しないでください。
- (2) アポカインインジェクター、A型専用注射針及びカートリッジは他の人と共用しないでください(付着した血液により感染症の原因となるおそれがあります)。
- (3) 一度使用したA型専用注射針は再使用しないでください。毎回新しいA型専用注射針を使用してください(付着した血液により感染症の原因となるおそれがあります)。
- (4) アポカインインジェクターは、カートリッジ及び医師等の指示によるA型専用注射針との組み合わせ以外では使用しないでください(他のカートリッジ製剤及び注射針を使用した場合正常動作しません)。

⚠ 使用上の注意

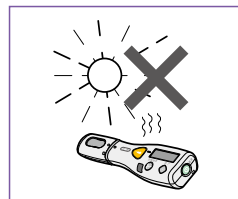
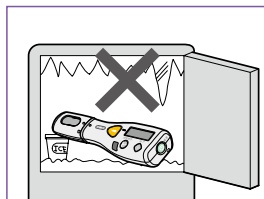
- (1) 必ず取扱説明書を熟読してご使用ください。
- (2) 薬剤には突発的睡眠や傾眠等がみられることがあります。薬の使用に関しては医師や薬剤師等の指示に従ってご使用ください。
- (3) 投与の際は前回の投与から、少なくとも2時間の間隔をおいてください。
- (4) ご使用や投与に関しては、必ず医師等の指示に従ってください。投与量は医師により設定されていますので、使用時に投与量を設定する必要はありません。
- (5) 必ず医師等の指示によるA型専用注射針のみ使用してください。
- (6) アポカインインジェクターとA型専用注射針を取り付けたカートリッジの使用中に薬液が漏れ出た等の不具合が認められた場合には、新しいA型専用注射針とカートリッジに取り替えてください(正しく投与できないおそれがあります)。
- (7) A型専用注射針の保護シールが破損している場合は使用しないでください(感染症の原因となるおそれがあります)。
- (8) 曲がった注射針や、曲がった注射針を元に戻して使用しないでください(注射針が折れ、体内に残ってしまうおそれがあります)。
- (9) アポカインインジェクターの操作が困難になった場合は、医師等に相談してください。
- (10) カートリッジは最初の空気抜きをした日から14日以内で使用してください。14日を過ぎるとエラーが表示され使用できません。
- (11) カートリッジのラベルに記載された使用期限を過ぎたものは使用しないでください。
- (12) アポカインインジェクターを操作するときには、針先を人のいる方向に向けしないでください(薬液が目に入るおそれがあります)。
- (13) カートリッジの薬液中に浮遊物がみられる場合や、使用中に薬液が変色した場合は使用しないでください。
- (14) カートリッジがひび割れ等破損している場合は使用しないでください。
- (15) 使用後のA型専用注射針は針ケースを取り付けた後、すぐに取りはずしてください。その際、針キャップは取り付けしないでください(針刺し事故になるおそれがあります)。
- (16) 取り扱い時は、針先に直接触れないでください(針刺し事故になるおそれがあります)。
- (17) 使用後のA型専用注射針と消毒用アルコール綿は医師等の指示に従って、安全に廃棄してください(付着した血液により感染症の原因となるおそれがあります)。
- (18) 投与量、表示部の表示内容または操作等に疑問が生じたら使用せず、医師等に相談してください。

⚠ その他の注意

- (1) アポカインインジェクターの耐用期間(使用開始から1年6ヶ月)が過ぎた場合や使用を中止する場合は、専用充電台や専用ACアダプタ等を含むアポカインインジェクター一式を医療機関に返却する等、医師等の指示に従ってください。
- (2) 電子レンジ、携帯電話等、電磁波の発生する電子機器の近くでは操作しないでください。内部の装置が正常に動作しないおそれがあります。
- (3) 日光や強い光が、アポカインインジェクターに直接当たらない場所で操作してください。直射光によりカートリッジが認識できないおそれがあります。
- (4) アポカインインジェクター及び専用充電台、専用ACアダプタを水等、液体で濡らさないでください。空気抜きや注射により、漏れた薬液は、乾いた布等で拭き取ってください。
- (5) 洗浄や消毒のために、水洗いをしたり、消毒薬等の液体に浸したりしないでください。本体内部に液体が浸入した場合、故障するおそれがあります。
- (6) アポカインインジェクターは日本国内専用のため、海外では使用しないでください。
- (7) アポカインインジェクターが正常動作をしなくなった場合は使用を中止し、医師等に相談してください。
- (8) 薬液が目や皮膚に付着した場合は、ただちに水で洗い流してください。洗い流した後、違和感等があれば医師に相談してください。
- (9) 薬液が家具や衣類等に付着した場合は、着色するおそれがありますので、ただちに拭き取るか、洗ってください。ただし、直ぐに拭き取っても着色するおそれがあります。
- (10) 子供や他の人の手の届かない場所に保管してください。



- (11) アポカインインジェクターは、専用充電台にセットして、一般的な生活環境(温度:10℃~40℃)の清潔な場所に保管してください。直射日光の当たる場所や車内等の高温になるおそれのある場所、冷蔵庫や凍結するおそれのある低温の場所、ほこりや湯気が当たる場所には保管しないでください。



- (12) 温度や湿度の急激な変化による結露(つゆつき)を避けてください。温度や湿度に差があるときは、ビニール袋に入れて周囲の温度になじませてからお使いください。
- (13) 注射後、使い終わった注射針を取り付けたままで保管しないでください。
- (14) 次回の使用に支障のないように、アポカインインジェクターは必ず清潔にしておいてください。汚れたときは“お手入れ方法”(p.34)に従いお手入れをしてください。
- (15) “保守・点検方法”(p.34)に従い、保守・点検事項を実施してください。
- (16) 本体と先端キャップを無理やり取りはずさないでください。必ず本体の灰色の●印と先端キャップの灰色の■印を合わせてから取りはずしてください。
- (17) カートリッジをアポカインインジェクターに取り付けた後は、新しいカートリッジと交換するときまで、カートリッジを取りはずさないでください。
- (18) カートリッジの外観を確認し、以下の場合には使用しないでください。
 - ※上部銀色のフタが取れている、曲がっているとき
 - ※底部のゴムが明らかに曲がっているとき

保守・点検方法

ご使用の前後には、アポカインインジェクターや専用充電台の点検を行ってください。アポカインインジェクターに気になる点があれば医師等に相談してください。

● 日常点検

- ① 使用前：外観を確認し、汚れや破損がないか確認してください。
- ② 使用中：正常に動作をしているか確認してください。
- ③ 使用后：次回に備えて、汚れや破損がないか確認してください。

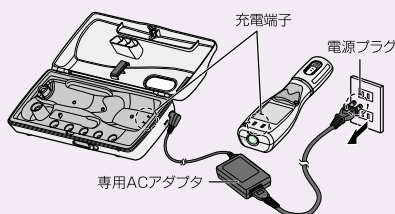
お手入れ方法

● 普段のお手入れ

アポカインインジェクターの外側と専用充電台を、乾いたやわらかい布で拭いてください。

● 月に一度のお手入れ

アポカインインジェクター及び専用充電台の充電端子を、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください(汚れていると、充電できなかったり充電時間が長くなる場合があります)。専用ACアダプタの電源プラグも、乾いたやわらかい布で拭いてください。



● 汚れがひどいとき

汚れがひどい場合は、やわらかい布に、水または薄めた中性洗剤をしみこませ、よく絞った状態で拭いてください。

● 次のものは使わない

石油/みがき粉/シンナー/ベンジン/ワックス/熱湯/せっけん等を使うと、変色・変質等のおそれがあります。

- 注意**
- ・本体の電源を切った状態でお手入れしてください。
 - ・専用ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてお手入れしてください。
 - ・布が充電端子にひっかかったときは、無理に引っ張らないでください。(充電端子が変形すると充電できないおそれがあります)
 - ・本体の内部をつついたり、分解や改造をしないでください。
 - ・洗浄や消毒のために、水洗いをしたり、消毒薬等の液体に浸したりしないでください。

保管方法

- 使用後は、必ず充電してから清潔な場所に保管してください。
- アポカインインジェクターは、専用充電台にセットして、一般的な生活環境(温度:10℃~40℃)の清潔な場所に保管してください。直射日光の当たる場所や車内等の高温になるおそれのある場所、冷蔵庫や凍結するおそれのある低温の場所、ほこりや湯気が当たる場所には保管しないでください。
- 子供や他の人の手の届かない場所に保管してください。

- 注意**
- ・使い終わった注射針を取り付けたままで保管しないでください。

耐用期間及び廃棄に関して

- アポカインインジェクターの耐用期間は、使用開始から1年6ヶ月です。交換時期が近づいてきたら医師等へご相談ください。使用開始シールに使用開始日と交換予定日を記入し、専用充電台等に貼ってご使用ください。交換予定日は1年6ヶ月後の1日前の日を記入してください。

(例) 2026年7月1日開始の場合は、2027年12月31日 ※うるう年を含む場合は2日前を記入してください。

- 耐用期間が過ぎた場合や、使用を中止する場合は、専用充電台や専用ACアダプタ等を含むアポカインインジェクター一式を医療機関に返却する等、医師等の指示に従ってください。
- 使用済みの注射針、消毒用アルコール綿及びカートリッジは、医師等の指示に従って、安全に廃棄してください。

- 注意**
- ・アポカインインジェクター内には、リチウムイオン電池を内蔵しています。誤って火への投入・加熱をすると、発熱・発火・破裂の原因となります。

製品に対するお問い合わせや異常時は、
下記アポカイン®インジェクター サポートセンターにご連絡ください。

大原薬品工業株式会社
アポカイン®インジェクター サポートセンター

電 話 **0120-513-122**

受付時間 / 9:00 ~ 17:00
(土・日・祝日および弊社休日を除く)

病気やお薬に関するご質問は、医師や薬剤師の先生方にご相談ください。

医療機器承認番号 22400BZX00140000

<製造販売元>

PHC株式会社

<販売元>

大原薬品工業株式会社